

UNIDO（国連工業開発機関）への拠出金

予算

- 累計7億円（脱炭素技術：5億、福岡方式：2億）（2023年度現在）

目的

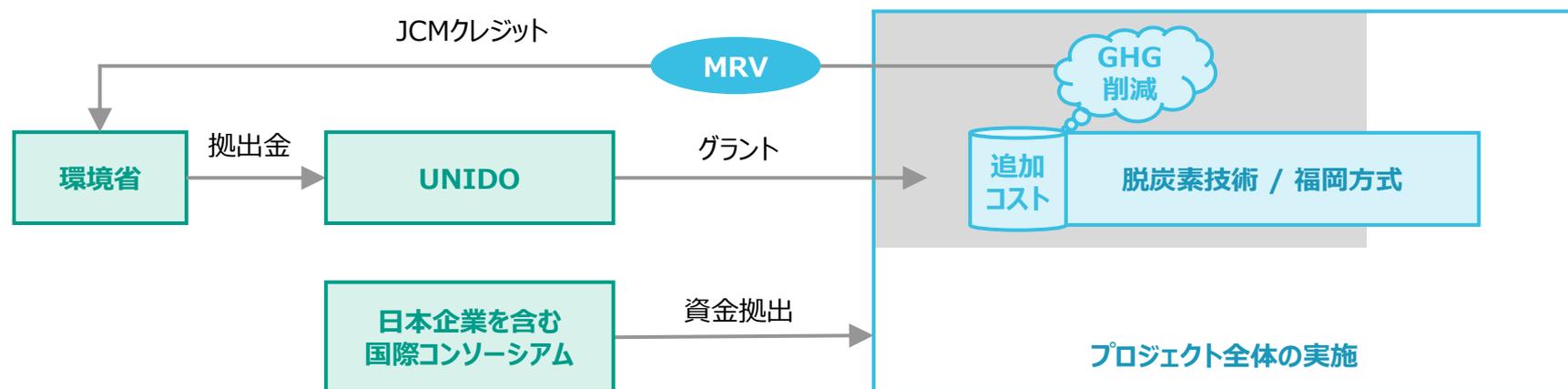
- JCMプロジェクト数の少ないアフリカのJCMパートナー国（ケニア、エチオピア、チュニジア、セネガル）を対象に、現地ネットワーク等を持つUNIDOを通じて案件早期形成を促進

概要

- 日本企業を含む国際コンソーシアムに対して、アフリカにおける脱炭素技術及び廃棄物処理に福岡方式を活用するJCMプロジェクトの実施に伴う追加コストをUNIDOのGrantを通じて軽減

特徴 （脱炭素技術）

- 主にJCMプロジェクト化の実績のある脱炭素技術によるJCMプロジェクトの早期実施を対象（原則2025年内完工）
- 国際コンソーシアムの代表事業者である日本企業による申請及びグラントの供与
- 1事業当たり最大USD 800,000、補助率最大75%
- 費用対効果：原則USD 30 / t-CO2以下、モニタリング期間：最低5年
- 完工後のJCMプロセスにおけるMRVは支援対象外 等



アフリカJCMパートナー国

UNIDO-JCMの公募について

公募期間

- 2024年7月18日から9月13日まで（現地時間）

公募詳細

- 下記 UNIDO ホームページ内 “Procurement opportunities” の “Current opportunities” に掲載されている
- **“Call for Proposals to identify and select Japanese companies that will implement UNIDO-JCM”を参照**
- 登録、応募資料及び照会等は全て英語での対応・作成が必要。
<https://www.unido.org/get-involved-procurement/procurement-opportunities>

問い合わせ先

United Nations Industrial Development Organization (UNIDO)
Ms. Romina Mattassini
Procurement Services
Directorate of Corporate Services and Operations
Email: r.mattassini@unido.org
Please copy all correspondence to: t.polakovics@unido.org .